

JNEP 情報

環境省が「長期低炭素ビジョン」をまとめ発表しました。2050年80%削減は必須目標で、これをいち早く国内で実現すべきとしています。

経産省は2つのタスクフォースでやっているのをまとめて来週くらいに発表するようです。内容は、国内で2050年80%削減は不可能でこれでは農林業と2~3の産業しか残らない、海外に技術輸出した方がいい(そのなかに石炭火発も入っているよう)、日本のエネルギー価格は既に高くこれが全部炭素価格だとみれば日本は世界でもトップレベルの炭素価格を実現している、ということのようです。

環境省長期低炭素ビジョン

<http://www.env.go.jp/press/103822.html>

経産省長期地球温暖化対策プラットフォーム「国内投資拡大タスクフォース」第8回(最終整理案あり)

http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/energy_environment/ondanka_platform/kokunaitoushi/008_haifu.html

長期地球温暖化対策プラットフォーム「海外展開戦略タスクフォース」-中間整理

<http://www.meti.go.jp/report/whitepaper/data/20170209001.html>

(参考)

WWF ジャパンがシステム技術研究所の榎屋先生に委託した2050年再エネ100%、つまりエネ起源CO2の100%削減シナリオを発表しました。前回発表でも再エネ100%シナリオがあり、今回それを進化させた他に、ブリッジシナリオとして80%削減のシナリオも発表しています。

<http://www.wwf.or.jp/activities/2017/02/1357627.html>

以前は再エネや省エネの大量普及を言うたびつくりされたが、今では国際機関や業界が広く提案するようになったということです。

(経産省の長期ビジョンは、国内で2050年80%削減は不可能で農林業と2~3の産業しか残らないと言っていますが・・・)